

NEWS RELEASE

報道関係各位

平成 30 年 11 月 13 日

アライドテレシス、学校法人札幌国際大学 様の キャンパス全域をカバーする無線 LAN 環境を 自律型無線 LAN ソリューションで構築・運用

アライドテレシス株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、学校法人札幌国際大学 (以下 札幌国際大学) 様(所在地 北海道札幌市、理事長 上野 八郎)に、自律型無線 LAN ソリューションを導入したことを発表いたします。

札幌国際大学様は、学生の学習支援などの一環として、札幌市清田区のキャンパス全域をカバーする無線 LAN 環境を、アライドテレシスの AWC (Autonomous Wave Control) 対応ネットワークソリューションにより構築されました。AWC により、安定して快適で、運用管理にも工数のかからない無線 LAN 環境を実現されました。

AWC は、複数の要素を考慮して最適化するアルゴリズムであるゲーム理論を用いた無線 LAN アクセスポイント(AP)の自律制御技術により実現されます。無線 LAN 環境を設計する上で必要な周囲の“電波出力”と“チャンネル”の二つの要素を常に収集・分析を行い、その結果を無線 LAN AP の制御に適用します。この技術を継続的に運用することで、利用環境に最適な自律型無線 LAN を実現します。

※ 自律型無線 LAN ソリューション「AWC」の詳細は、こちらをご覧ください。

<https://www.allied-telesis.co.jp/solution/awc/index.html>

札幌国際大学 学生支援課長 堀 健介様に次の様にコメントを頂いております。

「札幌国際大学ではこのたび、学生サポート、サービス強化の一環として、総面積 9 万平方メートルのキャンパス全域をカバーする無線 LAN 環境を導入しました。学生がキャンパス内どこでもインターネットに接続して自習をしたり、クラブ活動で活用したりできるよう、また、通信環境に困っている留学生のサポートにもなるように、本学学生であればキャンパス内で自由に利用できる Wi-Fi 環境です。無線 LAN 環境の基盤にはアライドテレシスの AWC 対応機器を導入することで、運用管理の手間も掛からず、安定して快適な Wi-Fi 環境を提供することができています。」

当社では、これからも札幌国際大学 様の ICT 環境整備を支援する製品や技術、サポートの提供を通じて積極的に支援してまいります。

【アライドテレシス導入事例】学校法人札幌国際大学 様

<https://www.allied-telesis.co.jp/library/case/siu/>

<<製品に関するお問い合わせ>>

0120-860442

<https://www.allied-telesis.co.jp>

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティング・コミュニケーション部 田中 利道

Tel:03-5437-6042 E-Mail: totanaka@allied-telesis.co.jp

アライドテレシス株式会社 東京都品川区西五反田 7-21-11 第 2 TOC ビル